KL/Lシリーズ

取扱いのポイント

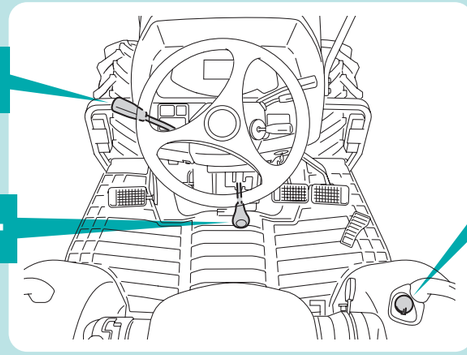
Kubota

※この取扱いシートは一般的なロータリ耕うん作業をする場合のポイントのみについて説明しています。詳細は取扱説明書を参照して下さい。

1. エンジン始動時

エンジンを始動するには…

シャトルレバー	レバーの位置は「N」（中立）	作業中・走行中にエンジン停止後で、再始動する場合 → 「N」（中立）を確認
PTO変速レバー ＜N仕様以外＞		
あんしんPTOスイッチ ＜N仕様＞	[切] にする	[切] を確認



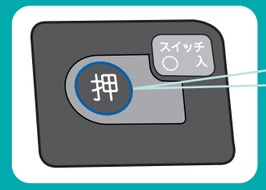
あんしんPTOスイッチ ＜N仕様＞

※詳細は取扱説明書の「エンジンの始動と停止」の項

2. 「ワンタッチ耕うんモードスイッチ」の取扱い

ワンタッチ耕うんモードスイッチを押すだけで、耕うんに必要なAD、倍速、モンロー、オート、バックアップ、オートアップ、4WDを一度に入り切りできます。

ワンタッチ耕うんモードスイッチ



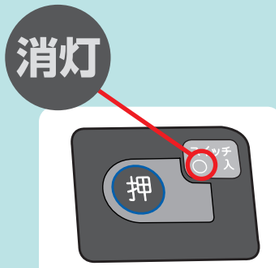
押して入り切り

AR. F. 2-6. 40.K　品番T3630-1950-2

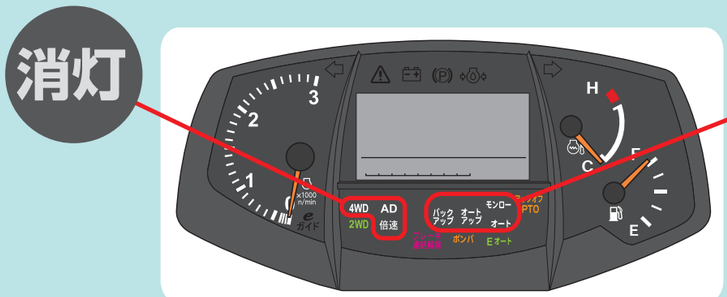
（1）道路走行するときには…

①油圧レバーを上げる

②ワンタッチ耕うんモードスイッチを［切］にする



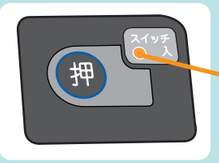
③ワンタッチ耕うんモードランプとメータパネル内の7つのランプは消灯



・倍速 ・AD倍速 ・4WD
・モンロー・オート
・バックアップ・オートアップ

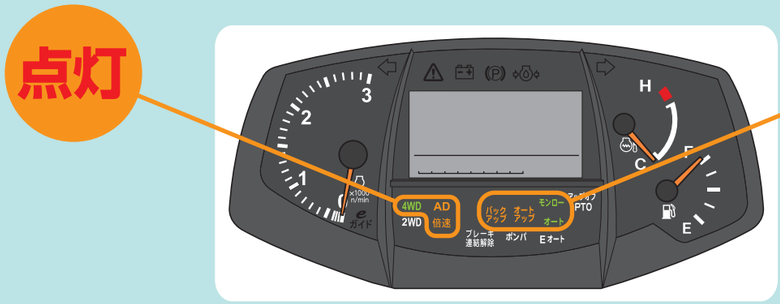
（2）ほ場内では…

①ワンタッチ耕うんモードスイッチを［入］にする



点灯

②ワンタッチ耕うんモードランプとメータパネル内の7つのランプは点灯



※詳細は取扱説明書の「ワンタッチ耕うんモードスイッチ」の項

（3）格納時

バッテリ上がりを防止するため必ず「ルームランプ」は切りましょう

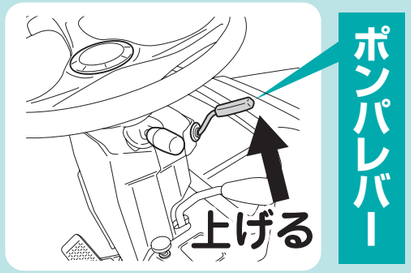
（安全キャブ仕様）

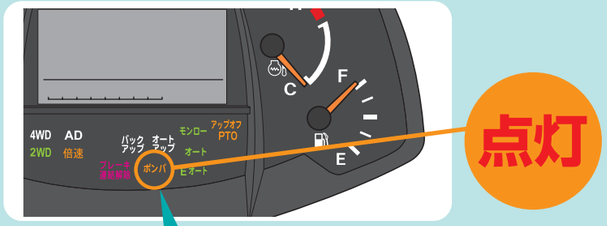
3. ポンパレバーの取扱い

ポンパレバーで作業機を上下させるとほ場での操作が便利になります。

(1) ポンパレバーによって作業機を上げる

ポンパレバーを上げる ➡ 作動音(ピッ)と共に作業機が上昇し、メータ内のポンパランプが点灯

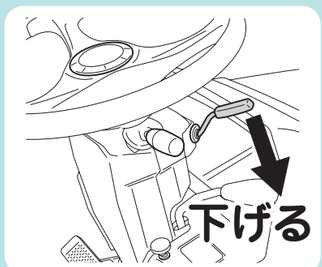




(2) ポンパレバーまたはバックアップ・オートアップによって上がった作業機を下げる方法

方法1 **ポンパレバーを下げる**

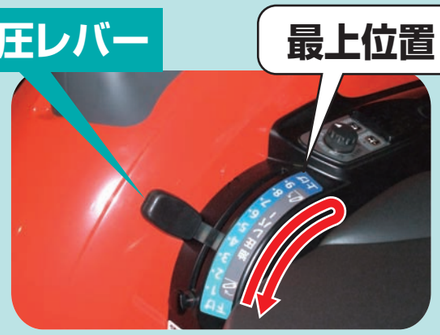
作動音(ピッ)と共に作業機が下降し、メータ内のポンパランプが消灯



方法2 **油圧レバーを最上位置にする**

作動音(ピッ)と共にメータ内のポンパランプが消灯

油圧レバーを下げる



◎ポンパランプが点滅した時は…

方法1 メータの表示に従い、油圧レバーを操作(“上げ”または“下げ”)する

方法2 ポンパレバーをいったん上げる

点滅

ポンパレバーで作業機を上げた状態のままエンジンを停止した場合、エンジン再始動後はメータ内のポンパランプが点滅します。

※詳細は取扱説明書の「ポンパレバー」の項

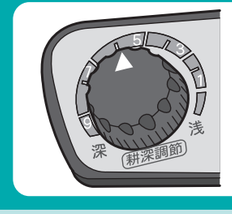
4. 耕深調節ダイヤルの取扱い

耕深調節ダイヤルはロータリカバーの動きによってロータリの耕深を自動的に一定に保つものです。

油圧レバー

◎作業中は油圧レバーを一番下にしておいてください。

耕深調節ダイヤル



※詳細は取扱説明書の「耕深調節ダイヤル」の項

5. CDラジオの基本操作(装着されている仕様)

まずはじめに… 「電源ボタン」を押し、ラジオに切換えます。
メモリさせたいバンドを「AM・FM切換ボタン」で選択し、「プレイ/ポーズボタン」を約2秒間押すと受信電波の強い放送局が自動的に「ダイレクトボタン」に登録されます。

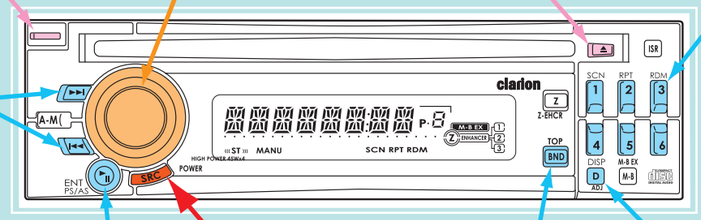
リリースボタン(盗難防止)
コントロールパネルの取り外しに使用します。

音量調整つまみ(「VOLUME」ノブ)

CD取出しボタン(イジェクトボタン)

ダイレクトボタン(1~6)

選局ボタン(サーチボタン)
・押して放送局を選択します。
・CDモード時は選曲します。



ディスプレイボタン(「Dボタン」)

プレイ/ポーズボタン

AM・FM切換ボタン(「BNDボタン」)
押すごとにバンドが、
FM1 ▼ FM2 ▼ AM1 ▼ AM2
の順に切換わります。

電源ボタン(「SRC」ボタン)
・押すと電源が入り、約1秒間押し続けると切れます。
・押すたびに、ラジオとCDを交互に切換えます。

時刻表示切換えのしかた
ディスプレイボタンを押すと表示が切換わります。
ラジオモード時:周波数表示
CDモード時:演奏状態表示
⇔ 時計表示

※詳細は取扱説明書の「AM/FMラジオ付きCDプレーヤの取扱い」の項